

三豊市を振り返り未来へつなぐ



▲1月9～11日 香川の伝統的工芸品 張り子虎120体を展示



▲商人のまちとして栄えた仁尾の歴史を感じながらめぐり



▲映画「きな子～見習い警察犬の物語～」ロケセット公開。訓練所セット前で、ハイチース



▲5市の市長が集い、海や島々の史跡・文化を生かしながら更なる地域の発展に結びつけていくことを宣言。地方発信の新しいアイデアが期待される

2010年はどのような1年でしたか。昨年1年間に三豊市で起こった主な出来事を振り返ります。新しい年も三豊市の知名度向上に向け、さまざまなチャレンジをしていきます。

1月 9日 市民の協力を得て集まった張り子虎120体をマリノウエーブで展示
10日 消防団出初式。約1,000人が参加して操法や一斉放水を披露
10日 成人式。全員平成生まれの838人の新成人誕生
24日 市長・市議会議員選挙投票開票。横山市長が再選、議員26人決まる。今回の選挙から議員定数が30人から26人に
2月 18日 三豊市ごみ処理技術検討委員会
3月 3日 市にふさわしいごみ処理について市長に答申
3日 議会第1回定例会で市長が所信表明および平成22年度施政方針を発表
13日 瀬戸内短期大学閉学式。43年の歴史に幕

21日 NHK福岡放送局アナウンサー芝崎行雄氏を迎え地球環境シンポジウム
23日 建設経済部が豊中庁舎から高瀬町農村環境改善センターへ移転
26日 三豊市知名度向上プロジェクト第1弾「産学官連携企画JR京都駅キャンペーン」
28日 宗吉瓦窯会主催の宗吉史跡まつりで「新能」特別講演。1,000人が舞を堪能
31日 資源を総合的に循環利用するシステムを構築するための「三豊市バイオマススタウン構想」が政府バイオマス2ツポン総合戦略推進会議から認定を受け、農林水産省が公表
4月 1日 三豊市遺児年金支給事業 4月から年額12万円に
1日 児童手当に変わり、15歳までの子の養育者に子ども手当支給開始
3日 三豊市弓道遠的場道場開き
3日 4日 第25回謎之丞まつり
24日 観光協会主催「お徒歩でいく仁尾なつかし味めぐり」開始（毎土曜日）
5月 9日 三豊市自治会長会
12日 香川高専詫間、(株)福本ボデーおよび三豊市で産学官共同研究

16日 協定書調印式。ホイールインモーター型ハイブリッドカー共同研究・開発を行う
16日 「三豊市の歌」発表式典&中西圭三ミニコンサート。歌詞は豊中町の関秀明さん作「七宝のかぜ」
19日 中国陝西省三原県との友好都市提携調印式
25日 文書館協議会が基本計画を答申
6月 1日 三豊市中小企業振興基金事業補助対象事業募集開始
11日 香川用水水口祭
25日 香川大学との連携協定調印式。三豊市バイオマススタウン構想に基づく研究を行う
7月 1日 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業開始
3日 映画「きな子～見習い警察犬の物語～」ロケセット公開開始
4日 三豊市震災対策総合訓練
11日 四国学院大学と包括連携・協力に関する協定書調印式。子育て支援・スポーツ振興の分野で連携
16日 第9回空射矢まつり
7月 18日 松平定知氏を迎え「三豊の龍馬」講演会
20日 8/1日 7カ所で市長と市民対話集会開始。地域審議会は休会
8月 7日 第23回仁尾竜まつり
14日 第39回たぐま港まつり
20日 中四国・瀬戸内クルージングサミット。瀬戸内海を囲む5市の市長が集い、海や島々の史跡・

29日 文化を生かしながら更なる地域の発展に結びつけていくことを宣言
9月 4日 粟島芸術家村開村式。3人の芸術家が島に滞在し作品を創作
6日 財田で最高気温37.3度。全国的に猛暑が続く熱中症相次ぐ
18日 第13回仁尾八朔人形まつり。いろは丸沈没場所から福山市の浦まで、船で行く龍馬の旅
10月 1日 「三豊市バイオマススタウン構想」実施に向け、バイオマススタウン推進室を設置
4日 平成22年度事務事業外部評価報告書が市長に提出される
10日 第9回やまもと爽郷まつり
17日 宗吉瓦窯跡史跡公園オープン
24日 1周年記念イベント。平城遷都1300年祭連携事業として実施
11月 6日 宝山湖で香川県植樹祭
12日 三豊市戦没者追悼式
21日 三豊市自治会長会、三豊市日本一名誉表彰式。三豊市ものづくりに大賞表彰式
22日 韓国陝川郡議会議員一行15人が来訪
27日 関東・三豊市ふるさと会設立。三豊市出身の関東在住者約60人が発会式に参加
12月 27日 ヤングエコサミット。市内小中学校・高校の児童会・生徒会代表が集まり、環境問題を話し合う



▲三豊市のほんまもんをJR京都駅前でPR



▲「三豊市の歌」発表式典。「七宝のかぜ」を作詞した関秀明さん(中央)と作曲の中西圭三さん(右)



▲中国三原県との友好都市提携調印式。今後のさまざまな交流を誓う



▲粟島芸術家村開村式。3人の芸術家が島に滞在し作品を創作。三豊市で初めての開催で、島が元気に



▲宗吉瓦窯跡史跡公園オープン1周年記念イベントで木札投げをするせんとくん